



平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年2月4日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社ぐるなび

コード番号 2440 URL <http://www.gnavi.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 久保 征一郎

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 副社長執行役員 管理本部長 (氏名) 飯塚 久夫

TEL 03-3500-9700

四半期報告書提出予定日 平成27年2月5日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第3四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	24,250	8.0	3,886	15.9	3,903	16.0	2,492	28.2
26年3月期第3四半期	22,454	12.7	3,353	51.6	3,365	49.8	1,943	44.5

(注) 包括利益 27年3月期第3四半期 2,484百万円 (26.2%) 26年3月期第3四半期 1,969百万円 (46.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第3四半期	50.99	50.77
26年3月期第3四半期	39.82	39.61

(注) 当社は、平成26年4月1日を効力発生日として普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期第3四半期	21,549	16,633	77.0	342.84		
26年3月期	22,071	16,145	72.9	328.83		

(参考) 自己資本 27年3月期第3四半期 16,593百万円 26年3月期 16,099百万円

(注) 当社は、平成26年4月1日を効力発生日として普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり純資産」を算定しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	10.00	—	20.00	30.00
27年3月期	—	11.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	14.00	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 平成27年3月期(予想)の期末配当金については、平成26年4月1日を効力発生日として普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行った影響を考慮した金額を記載しております。

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	33,000	8.1	5,000	20.5	5,000	20.0	3,000	23.9	61.52

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当四半期末の発行済株式数(自己株式を含む)及び自己株式数が変わらないものと仮定して、通期の1株当たり当期純利益を算定しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期3Q	48,675,100 株	26年3月期	51,968,000 株
② 期末自己株式数	27年3月期3Q	276,388 株	26年3月期	3,007,298 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期3Q	48,879,733 株	26年3月期3Q	48,816,896 株

(注) 当社は、平成26年4月1日を効力発生日として普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「発行済株式数(普通株式)」を算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
また、業績予想の中で示しております1株当たり当期純利益については、期中の発行済株式数及び自己株式数の変動に鑑み期末までの平均株式数を想定した上で算定しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善などにより緩やかな景気回復基調が続きました。当社サービスの対象である外食産業を取り巻く環境を見ると、悪天候などの影響により消費者の外食支出が前年を下回る月が続いたほか、原材料価格の高騰などもあり、その経営環境は引き続き厳しいものがあります。

当社は飲食店の経営支援を強化するため、当社サイト『ぐるなび』のメディア価値向上に取り組んでおります。具体的には、消費者の飲食店選びに関するニーズの多様化に対応する情報発信基盤の拡充に取り組んでおり、当期においては、ドリンク詳細ページ（4月）、食材・生産者ページ（6月）、ペット同伴情報、お子様連れ情報（7月）、シェフ・料理人ページ（9月）などを追加したほか、店舗ページのデザインリニューアル（10月）を行い、当第3四半期における店舗ページへのユーザーのアクセスは前年同期比28.7%増と引き続き高い伸びを示しました。また、消費者のWEB予約に対するニーズの高まりを受け、7月に「ぐるなびWEB予約システム（問い合わせ型及び即時型）」のリニューアルを行ったほか、消費者の外食機会が増加する忘年会シーズンに備え利用店舗の拡大に取り組んだ結果、当第3四半期連結累計期間における「ぐるなびWEB予約」による予約人数は730万人を超え（前年同期比80.4%増）ました。以上のとおり、当社の成長の原動力であるメディア価値はより一層向上したと認識しております。

飲食店販促サービスにおいて、当第3四半期末の有料加盟店舗数は53,323店舗（前年同期末比1.5%増）となり、前四半期末からの純増数が1,044店舗と増加ペースが回復したほか、当第3四半期におけるストック型サービスの店舗当たり月次契約高は43,970円となり、前年同期比6.6%増と高い伸びを継続しております。

その他、「ぐるなび外国語版」のリニューアル（2015年1月19日実施済み）に向けた準備にも取り組みました。訪日外国人旅行者数は2014年に過去最高値を更新し、今後も増加が見込まれています。当社では今回のリニューアルにより、新たなユーザー層の開拓と加盟飲食店の拡大を目指しております。

他方、プロモーション事業においては、地方創生を目指す自治体との連携を強化し、飲食店と生産者をつなぐ新たな仕組みづくりに取り組んでおり、8月より産地ごとに厳選された食材を飲食店でメニュー化し提供する「産地フェア」に着手いたしました。また関連事業においては、今後の成長に向けた事業の見直しに取り組んでおります。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は24,250百万円（前年同期比8.0%増）となりました。事業の区分別売上高は次のとおりであります。

区分		前第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)	前年同期比 (%)
		金額 (千円)	金額 (千円)	
基盤事業	飲食店販促サービス			
	ストック型サービス	18,575,134	20,368,195	109.7
	スポット型サービス	1,315,433	1,273,809	96.8
	小計	19,890,567	21,642,004	108.8
	プロモーション	480,499	467,934	97.4
	小計	20,371,067	22,109,939	108.5
	関連事業	2,082,936	2,140,234	102.8
	合計	22,454,004	24,250,173	108.0

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

また、利益面については、営業利益3,886百万円（前年同期比15.9%増）、経常利益3,903百万円（前年同期比16.0%増）、四半期純利益2,492百万円（前年同期比28.2%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産については、前連結会計年度末と比べ522百万円減少し、21,549百万円となりました。主な増減内訳は、有価証券499百万円の増加、受取手形及び売掛金301百万円の増加、未収入金193百万円の増加、現金及び預金1,650百万円の減少によるものであります。

負債については、前連結会計年度末と比べ1,009百万円減少し、4,916百万円となりました。主な増減内訳は、未払法人税等707百万円の減少、賞与引当金508百万円の減少によるものであります。

純資産については、前連結会計年度末と比べ487百万円増加し、16,633百万円となりました。これは主に四半期純利益の計上2,492百万円、配当の支払1,028百万円、自己株式の取得1,000百万円（単元未満株式の買取りを含む）によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年5月12日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、一部の連結会社において当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,448,940	7,798,134
受取手形及び売掛金	4,267,226	4,568,544
有価証券	—	499,964
仕掛品	52,674	39,747
未収入金	1,462,195	1,655,536
その他	955,253	1,151,285
貸倒引当金	△294,455	△351,657
流動資産合計	15,891,835	15,361,556
固定資産		
有形固定資産	1,130,529	1,035,278
無形固定資産		
のれん	15,916	12,993
ソフトウェア	3,373,861	3,213,513
その他	220,435	336,126
無形固定資産合計	3,610,214	3,562,633
投資その他の資産	1,439,143	1,589,735
固定資産合計	6,179,887	6,187,647
資産合計	22,071,722	21,549,204
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	199,659	159,274
未払法人税等	1,250,147	542,549
賞与引当金	846,195	337,658
ポイント引当金	245,413	233,381
未払金	2,282,438	1,788,266
その他	924,150	1,675,571
流動負債合計	5,748,004	4,736,702
固定負債		
資産除去債務	176,793	178,295
その他	1,270	1,100
固定負債合計	178,064	179,395
負債合計	5,926,068	4,916,098
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,334,300	2,334,300
資本剰余金	2,884,780	2,884,780
利益剰余金	12,620,411	11,607,705
自己株式	△1,746,744	△233,072
株主資本合計	16,092,747	16,593,714
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	7,028	△670
その他の包括利益累計額合計	7,028	△670
新株予約権	45,878	40,062
純資産合計	16,145,653	16,633,106
負債純資産合計	22,071,722	21,549,204

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
売上高	22,454,004	24,250,173
売上原価	5,612,733	6,307,220
売上総利益	16,841,271	17,942,952
販売費及び一般管理費	13,487,880	14,056,450
営業利益	3,353,390	3,886,501
営業外収益		
受取利息	5,569	8,364
外国税還付金	—	13,146
その他	19,265	14,459
営業外収益合計	24,835	35,970
営業外費用		
支払利息	643	146
為替差損	11,647	5,864
賃貸借契約解約違約金	—	10,383
その他	—	2,632
営業外費用合計	12,290	19,027
経常利益	3,365,934	3,903,445
特別利益		
新株予約権戻入益	—	568
特別利益合計	—	568
税金等調整前四半期純利益	3,365,934	3,904,013
法人税等	1,422,091	1,411,534
少数株主損益調整前四半期純利益	1,943,843	2,492,478
四半期純利益	1,943,843	2,492,478

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,943,843	2,492,478
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	25,296	△7,698
その他の包括利益合計	25,296	△7,698
四半期包括利益	1,969,139	2,484,780
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,969,139	2,484,780
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

(自己株式の取得)

当社は、平成26年10月30日開催の取締役会決議に基づき、自己株式624,900株の取得を行いました。この結果、当第3四半期連結累計期間において自己株式が999,992千円増加しております。

(自己株式の消却)

当社は、平成26年10月30日開催の取締役会決議に基づき、平成26年11月14日付で、自己株式2,668,000株の消却を実施いたしました。

また、平成26年11月21日開催の取締役会決議に基づき、平成26年12月10日付で、自己株式624,900株の消却を実施いたしました。

この結果、当第3四半期連結累計期間において利益剰余金及び自己株式がそれぞれ2,474,525千円減少しております。

これら自己株式の取得及び消却等により、当第3四半期連結会計期間末において利益剰余金が11,607,705千円、自己株式が233,072千円となっております。